

【4年生の実践】

12月12日・17日に愛媛銀行の方に「おこづかいから学ぶお金の話」教室をしていただきました。まず、お金には現金だけでなく、現金以外のお金(電子マネー・プリペイドカード、〇〇ペイなど)もあること、そして、電子マネーなどは、形は違ってもお金の価値は同じであることや支払っている感覚がなくなり、使い過ぎてしまうことがあることを教わりました。また、おこづかい帳の使い方や生かし方を教わり、自分のお金の使い方を振り返ることができる手段であることも知りました。最後に、ゲームやSNSを使っている際に、ワンクリック詐欺などに巻き込まれるトラブルがあることも教わり、身近にあるお金のトラブルから身を守る方法について考えました。



《児童の感想》

- 大人の方は、人の役に立つことや喜ぶことをしてお金をもらっているのだと分かりました。だから、課金は家の人に相談してからするものだと思いました。ワンクリック詐欺に合わないよう気を付けたいです。
- 物を買うときは、欲しいものと必要なものをよく考えて選んだ方がいいということが分かりました。おこづかい帳をつけると、何を買ったのかが分かるので作ってみたいです。

【特別活動「落とし物をなくそう運動」「まいごのこねこちゃん集会」の実践】

① 各クラス別の落とし物箱



② 理科室の落とし物



③ 集会の呼び掛けの様子



10月28日には、生活安全委員会が中心となり、「まいごのこねこちゃん集会」を行いました。全校の落とし物箱を集めたものや理科室の落とし物を集会に紹介しました。落とし物のあまりの多さに、子どもたちは驚いていました。その後、なぜ持ち主のところに戻らないのかを考え、名前を書くことで自分の持ち物を大切にしようと呼び掛けました。集会後には、各学級で「落とし物をなくすためにできること」「物を大切にできる清水っ子になるためにできること」を話し合いました。代表委員会では、たくさんのアイデアが出て、物を大切にしようという意識が全校で高まっています。学級でも持ち物に記名をする取り組みを始め、落とし物が減った学級も出てきています。この「落とし物をなくそう運動」を継続して物を大切にできる心を養っていきたいと考えています。ご家庭でもお子様の持ち物には記名のご協力をよろしくお願いします。

★★ お知らせとお願い ★★

今後、家族のため、まわりの人のために自ら働く勤労の精神や感謝の心を育む取組を行っていききたいと思います。

- ① 冬休み、全学年、家族の一員としてお手伝いに取り組み、お手伝いカード等に記録します。
- ② 3学期から毎月第3週目は、『お手伝いがんばり週間』として、お手伝いを継続化していきたいと思っています。
ご協力よろしくお願いいたします。



